

### 外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2372600979
事業所名	グループホーム 虹の家

【重点項目への取組状況】

重点項目	事業所と地域とのつきあい(外部評価項目:2)	評価
	自治会に加入し、回覧から地域行事の情報を得て入居者と共に参加するよう努め、地区の文化祭には区長や民生委員の協力を得て、入居者、職員の作品を出展している。ホームで行う認知症サポーター講座に地域住民も一緒に受けたり、散歩や買物の時に地域の人達と言葉を交わし、畑の作物を頂く等、良好な関係が構築されている。	
重点項目	運営推進会議を活かした取組み(外部評価項目:3)	評価
	運営推進会議は年6回開催し、メンバーは区長、民生委員、市議員、地区包括支援センター担当者、家族代表、入居者代表で構成されている。また、オブザーバーで有識者が参加することもある。議題は活動状況、行事予定、外部評価等についてである。提案事項については話し合い、ホーム運営に反映させている。	
重点項目	市町村との連携(外部評価項目:4)	評価
	事務連絡等で訪れた際には、市担当者話し合い、助言や提案を受け、運営に反映させている。また、スプリンクラー設置について、市担当者や消防署担当者との連携を密にし、入居者の安全に配慮した施設運営に努めている。地域包括支援センターの講座に会場を提供し、地域住民へ案内し参加を呼びかけるなど協働に取り組んでいる。	
重点項目	運営に関する利用者、家族等意見の反映(外部評価項目:6)	評価
	入居者1名に職員1名が担当し、日々の様子を毎月手紙や偶数月に発行するホーム便り「かわら版」で家族に知らせている。担当職員は、家族の電話や訪問時に意向や要望を聞いている。また、家族会を年2回開いて家族等から提案された課題を検討し、運営に反映させ家族の安心確保に努めている。	
重点項目	その他軽減措置要件	評価
	「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	
	運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	
	運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	
総合評価		

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
総合評価						

1.外部評価軽減要件

別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。

運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。

運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。

別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況(外部評価)が適切であること。

2.外部評価軽減要件 における県の考え方について

外部評価項目2、3、4については1つ以上、外部評価項目6については2つ以上の取り組みがなされ、その事実が確認(記録、写真等)できること。

外部評価項目	確認事項
2.事業所と地域とのつきあい	(例示) 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。  地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3.運営推進会議を活かした取組み	(例示) 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。  運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
4.市町村との連携	(例示) 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。  市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6.運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) 家族会を定期的(年2回以上)に開催している。  利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。  家族向けのホーム便り等が定期的(年2回以上)に発行されている。

(注)要件の確認については、地域密着型サービス外部評価機関の外部評価員が事実確認を行う。